

平成 2 9 年度学校運営計画書

学校名 大新小学校

校長名 松田 晃

作成日 平成 2 9 年 4 月 3 日

学校教育目標

豊かな情操とまろやかな英知を育み、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる

心根のやさしい子

生命を尊重する心や他人を
思いやる心をもった子ども

考えてやりぬく子

自ら学ぶ意欲をもって、主体
的に学習できる子ども

たくましく元気な子

常に健康に気を配り、気力
の充実した子ども

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力	健やかな体
本年度の重点目標	学校運営協議会制度を活用し、保護者や地域、関係機関との協力・連携を深め、特色ある教育活動を推進する。	感謝する気持ちやねばり強くがんばる気持ちを培い、他人を思いやるやさしい心を育てる。	子どもの学びや理解を大切にした授業づくりを推進する。	健康・安全についての知識と習慣を身に付け、気力・体力の充実した子どもを育てる。
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・学年日よりや学校ホームページ等を活用した情報発信を積極的に行い、保護者や地域の方々の理解と協力を得る。 ・大新クラブ（老人会）とのふれあいや日頃お世話になっている方々への感謝の集いを開催し、積極的に交流を進める。 ・音楽発表会を開催し、保護者や地域の方々に学習成果を見ていただき、大新教育の理解を深めていただく機会とする。 ・学校ボランティアやゲストティーチャーを積極的に迎える。（花壇づくり、大新太鼓、外国語活動等） ・地域の活動に児童、教職員とともに積極的に参加し、かかわりを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶、返事などの徹底を図る。また、基本的な生活習慣が身に付くように指導の徹底を図る。 ・道徳の時間等の充実を図り、道徳的実践力を身に付けさせる。 ・人権をテーマにした授業を参観日に実施し、全校で人権意識を高める。 ・全校縦割り（なかよし）活動を実施し、互いを大切にする心を養う。 ・青少年赤十字活動の取組を通して、やさしい心根を育成する。 ・マラソンや縄跳びを通して、がんばる気持ちを育てる。また、協力することの大切さを体感させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・算数的活動を重視し、主体的・対話的な深い学びを大切にする。また、子どもの考えを生かす指導法の工夫に努める。 ・算数と道徳を窓口に、授業研究を行い、自分たちの考えを出し合い、高め合える子を育成する。 ・配慮を要する児童に対して、個に応じた指導のあり方を探る。 ・うちどく図書や図書コーナー、図書室の本を利用して、学校全体で積極的な読書活動を推進する。 ・青少年赤十字活動の態度目標である「気づき・考え・行動する」実践を通して、縦割りなかよし活動などで「気づき」を大切にし、自ら思考・判断・表現できる子の育成していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いとうがいを習慣化する。 ・基本的な生活習慣を身に付け、生活リズムの安定を図る。 ・保護者の理解を求めながら、子どもたちへの週1回のフッ化物洗口を実施する。 ・食後に歯をみがく習慣を身に付ける。 ・交通ルールを守り、安全に登下校できるようにする。 ・朝マラソンやなわとびを通して、健康維持及び体力の向上を図る。